



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/18

今回の授業は、原爆先生の父が体験したことなどについて学びました。

エノラ・ゲイにつままれていた重さ4tのリトルボーイです。原爆投下の候補になった都市が広島、小倉、長崎でした。広島の実験がよかたという情報が入り、リトルボーイを広島に投下しました。

映像を見たとき、暴発した瞬間に雲のようなけむりが広島を、いきにおみこんで、いっしょに人が消えていました。なにがおこったのかわからないほどのスピードでした。なにかに触れただけで、皮ふがはがれてしまうと言っていたとき、被爆者をおんぶしたと言っていたとき、鳥肌が立ちました。

原爆先生の父は、資料を読んだり、写真を見たりしただけじゃ、本当のこおさは、体験した人々にしかわからないと言っていました。私は、これを聞いて、確かにそうなのかもしれないと思いました。その時間、その場所において、そのときの音や風景、そのときの感情を体験した人でないと痛み、苦しみは、わからないということはわかります。映像を見たり、そのときの話を聞いただけで体験していない人たちは、本当のこおさを知らないからもし戦争になってもなにもしんはいいないですごしてるかもしれないと思いました。今日は90分間ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

18

ぼくは原爆のおそろしさを体馬身しました。見ているだけでさ
 まで「すごい」とはと実感。しかも、ウランが炸裂だけで広島県
 が焼け野原になってしまいました。60kgが(全てが)使われてい
 た広島だけでなく九州や下等したら東北の方まで爆発して
 日本が死体の山になっていたのかとしない大変おそろしいことだと
 分かりました。気がついたことが「太陽が頭の上にあるようなこと」
 という言葉に気がなりました。原爆の中心部が100万°側面で7000°
 陸が3000°原爆は太陽と同じような物であることが
 うい文めて原爆のおそろしさについて知ることができました。
 もう一つ気がなりましたことがあります。原爆の日映さうです。
 米軍のB-29エンラ・グイから爆発まで「それまで」の広島の人
 たちの様子からどのように一変して米の人とはどのように変わったのか、な
 ど今の広島が平和であることと昔の広島と比べるとおそろ
 しいことが分かりました。
 ぼくは二度と戦争をしないで今の平和な世を継承してい
 たいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

私の想像していたのとはまったくちがっていました。
写真を見るとはしらだけがあったり、何もなかったり、植物
もなかった。木には葉もついていないように、建物は
中が空だったりと色々なことが分かります。映そうを見て
も半分と明るくなり人が消えたり、けむりが押しよせてきた
りしていてとてもびっくりしました。原爆爆弾投下都市の条件
とかはあると思わなかったし候補になった都市が京都から
広島になったり、町が真空になったりと、ここまで想像
してなかったのでもってびっくりしました。そして原爆ドーム
の中が空になったりしてこれを見て衝撃波は全部ふ
まとはすほどの力があることが分かりました。
空襲の様子を見た人は階たんにこをかけた人は
消えて、残っていたのは黒いものだけだ、たと...
原爆のことがきけてよかったです。多摩市 聖ヶ丘小学
校に来てくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

今日の特別授業を受け、学んだことは、戦争と原子爆弾の恐ろしさについてです。僕は今日の授業で、改めてそのことについて学びました。

今では想像もつかないほど悲惨な光景が広がっているのが、何日も続いていたら、僕たちたとえ命令でも逃げろか自殺していると思います。被爆者がトラックに乗ろうとしていても、怖くて手をさしのべられないと思います。だから、池田さんは本当にすごいと思いました。

考えたこと、感じたことは、池田さん本人が、最後に話していた映像で、被爆者のことを、何度も被災者と言っていたけど、それは池田さんにとって、広島原爆は人の手によって行われたものじゃないと思いたいんだと思いました。人の力でやったとは思えないほど、ひどいありさまだったんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

1/18

私は、原爆先生の授業後、原子力爆弾の恐しさや、
 兵隊には人殺しの仕事だけではないことなど、
 新しい知識や、沢山のおじろきも発見できて、
 貴重な糸至馬矢をした方の日記などを聞くことのできた
 この授業を受けて、二つほど、おじろいたことがあります。
 一つ目は映像で見た人が一瞬で黒いあとをのこして
 消える場面の戸所がすくおじろきました。のこった黒いものは、
 こげあとかと思いました。黒いあとは、人の内にある炭のよう
 な物だという説明を聞いた人が炭になてしまったことにおじろ
 きました。二つ目は、三ノートルもある原爆の名前がリトルホ
 ンというところ。ふノートルもあり4七もある原爆の名前が
 ホン少年という意味なのがおもわず考えてしまいました。
 被爆した人のうでをななめ前へだして歩く姿は、アニメや、
 映画などに出るガンジの歩き方のモデルだということなのでは
 ないかと考えました。しかしそういうことだとすると、不死身のガンジ
 は、わきらへんがこすれるくらいで、痛みを感じるとは、
 思いがたいと思いました。

今日受けた原爆先生の授業ほど、原爆や、戦争を考えたこ
 とがないので、改めて戦争はひどいものだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



1/18

私は、今日の特別授業を受講して、改めて戦争や原爆の恐ろしさを知ることができました。今までは、原爆のことを知っていたけれど、自分が体験したわけではなく、原爆を体験した方などの話も聞いたことが無かった。なので、今回、原爆についての話を聞いて良かったと思います。また、原爆が太陽より熱く、7000℃もあることや、ゴルフボール約1個分の1kgを燃やしただけで、死亡率が40%と、とても威力があることに驚きました。それも当時の技術で、現在の技術では、その1000倍もあるものをつくることができ、それは世界の国々を合わせて、約1万5千発もあるとすれば、この先、地球はどうなってしまうのだろうと思いました。また、人間が原子爆弾というものをつくり出していなければ、もしかしたら戦争は終わらなかつたかもしれないけれど、広島や長崎の多くの人々は亡くならなかつたのではないかと思います。今日の特別授業を通し、私はもう二度と原爆などの爆弾を使わない世の中にならばいいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/18

私は、池田まさのりさんの父、池田義三さんが17歳の時の「ヒロシマの九日間」で体験した事実を聞いてアフリカ軍のことや熱線などのこと、色々なことを知ることができました。でも一番心に残り、いつまでも忘れないだろうと思っ初は、日本人、人間に起きた害、原爆に、少しでも関わっている人の心の害、心の中の思っています。今までは原爆の映画や、テレビ番組が伝える原爆の事実なども見たいので、原爆のことに関しては、知っているつもりだったけど、今日本当の話を聞いて、もっともっと細かい内容を知ることができたとし、何よりも実際にその時活動していた人の話、気持ちを日記として、ビデオで、実際に聞いたり、見たりすることができたのでもっともっと大事なこと、戦争原爆と向き合っていく中で一番大事なことを知ることができました。とにかく本当に聞いて良かったです。実際に体験していない私は言えなことだけど、今我々過去を無だにせず、未来を守っていくために、今を生きる全ての人に伝わった方がいいのだと思います。原爆トムなどでは、伝えきれないこともたくさんあると思います。だから私は、未来へつなげるように過去を無だにしないように、伝わってほしいし、(伝えるばかり)今を生きる日本人として、志村トムに代わって生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日はわざわざ来てくださって誠にありがとうございました。原爆先生に特別授業を受けさせてもらい、原爆のおそろしさや、もう二度とこんな事が起きないように原爆先生の行動が身にしっかりと伝わってきました。今日の授業では原爆の父、池田義三さんの本当にあった話、「7000℃の少年」では、アメリカが、たまたま天候が良かっただけで広島が選ばれていましたけど、もし天候がすべて悪天候ならよかったです。原子爆弾は、地面にとうたつするときは、3000℃。考えるだけでとてもこわいです。熱線でやかれた人を見た義三さんは、原爆ドームでみた人形を「きれいすぎる」と言ったと聞いた時、自分は、これ以上、ひどいのかと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/19

私は、社会科やニュースで原爆のことを知り
ました。どんなことが起こるのかは知っていまし
たが、今日やった内容はほぼ知らないのでも、いい
経験になりました。この特別授業を通して、原爆
は二度と使ってはいけないものであり、作った
り、持っているだけでもいけないと思いました。
また、原爆の恐ろしさを学びました。たった一発
の爆弾でゴルフボールくらいの重さ(1kg)のウ
ラニウムだけで、生死が決まることにおどろ
きました。約60kgのウラニウムが全て爆発した
ら、恐ろしく爆心地とその周りに穴があくと考
えます。なぜなら、1kgでも建物がこんな様
になるのだから、その60倍以上の威力は地面
に穴があくほどだと思ったからです。最後
に、原子爆弾を使う戦争のことです。戦争は、
欲から生まれると思うから世界中から必要なものを以外
全て物をなくせばいいと思います。こういうことを
して、戦争をもう二度とやらねえようとしたら
平和にはたどり着くと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/18

今日は、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

ぼくは、今回の授業をするまで、そんな深く戦争について考えたことがありませんでした。

ですが、池田義三さんの話を聞いて戦争に興味をもちました。

1つは、題名にもなっている「リトルボーイ」についてです。リトルボーイの爆発したときの熱が、中心100万℃、周りが7000℃と、太陽の表面温度6000℃よりも高い数値だと言うことは、とてもおそろしいものだということです。こんなにおそろしいものを何発も落とされたら、絶望を感ずる。

もう1つは、死亡率についてです。広島市の人口、35万人、被爆者は24万人、死者14万人と、半分の死亡率40%。これについて、もしこれが何十年と続いたら、死亡率をどんどん増え人も減ります。

このことからぼくは、戦争は改めて絶対にやめてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/18

私は、原爆先生の特別授業を受け、原爆のおそろしさを改めて感じました。私が思っていた原爆(戦争)よりおそろしいと思いきしました。いろいろなことをはなしていただいた中で私が特に原爆のことについて知ることができたのは、資料2.3ページにあったことについてです。エラゲイの名前の由来やリトルボーイを日本語になおすと「小さな子」や「少年」などという意味が分かりました。原爆がおとされたとき上空はどうなっているのか、原爆がおとされ、爆発したときの様子がよく分かりました。

私は、前からなぜ広島と長崎だけに原子爆弾が落とされたのか疑問に思っていました。その理由を知ることができてよかったです。

原爆もあわせて戦争は二度としてはいけないと思った。これから二度と戦争をしないようにしたいと思いきしました。もし、これからそのようなことが起きたら止めたいです。とても良い経験になったと思いきしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

1/18

私は今日の特別授業で、広島^の原爆の事実、戦争のおそろしさを改めて知りました。

原爆が投下された後の出来事で、実際に原爆が投下された直後、何が起きていたのかを細かいところまで知ることができ、人も助ける間もないということが分かりました。被爆者の人たちの様子が「人間ではなくなっている」ことが説明と聞いてよく分かり、原爆ドームに展示してある人形よりも、もっとひどいことも分かりました。

広島や長崎で多くの方が原爆によって亡くなり、その他の地域でも戦争の被害を受けて、たくさんの方が亡くなりました。このようなことが二度と起こらないように、私達の世代が戦争をよく知り、二度としないという決意をもつことが大切です。だから、これからの未来に戦争が起こらないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/18

今回の授業では、改めて、戦争のおそろしさ、そして、原爆のおそろしさを知ることができました。今まで、本やニュースなどで、戦争について聞いたことがありましたが、今回ほど、戦争、原爆について考えさせられる事はなかつたと思います。

47ものウラン原子爆弾をつんだ、B29爆撃機エノラゲイが、広島にそれを投下したこと。原爆を落とす候補として、広島、小倉、長崎が選ばれ、気候が悪かた小倉以外に投下されたこと。原爆が爆発したときの中心温度が100万℃、表面温度が7000℃、その時の地表の温度が3000℃だったこと。特に、表面温度は、太陽の表面温度の6000℃よりも1000℃高かたこと。そして、これらの熱線だけでなく、放射線によつてもたくさんの方が死んだこと。その他にも、原爆が爆発した直後の大気の変化など、細かい事まで知ることができました。

起きてしまったことは仕方ないけれど、これからは二度と戦争を起さないことを決め実行できるのだという大切なことを今回学ばせて頂きました。今回は聖丘小学校に来て下さり、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/18

私は、原爆ドームに行かたことがあって、手がたれていて人が一番いんしうに残っているのですが、話を聞いて想像したら、人形よりもひどくてこれが道にたくさんいたら...と考えると、見てもらえません。そして人だけでなく、ほかの飼っている犬やねこなどがいたと考えると、関係のまったく無い人と動物が被爆していることになるので、かわいそうだと思います。

今日の特別授業で、一番心に残っていることは、ウラコがゴルフボールで1kgで、その小さな1kgで広島を粉々にするということです。その時、技術者があまり進んでいなくてよかったです。もしも技術者が今くらい進んでいたら、広島だけでなく、その周りの鳥取、島根、岡山、山口なども被爆していたかもしれないからです。そして、もしかしたら地面がけずれてようげんも出てきていたかもしれないです。そうしたら、地球も終わりですね。あらためて原子爆たんのおそろしさがわかりました。おいそがい中、特別授業をいただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/18

今回は、広島県の原爆について教えて頂き、まことに、
ありがとうございました。お話と絵で、とても内容が伝わって
きました。私は、原爆とは、こんなにもおそろしいと分かりまし
た。火などの熱さ、燃え上がる広さ、こんなにも衝撃がき波
がすぶるのは初めて知り、とてもこわさを感じました。

池田さんの最後の動画を見て、原爆ドームの入り口が焼けて
いる写真で「き水いすぎ」と言った発言に対し、とてもおどろ
きました。あの写真でさえも、ぶきみだったのに、あの写
真よりも、もっとすぶらうなと想像すると、その入らうを池
田さん達が助けていたのは、本当に、もっとすぶらうなと感
じました。

今回のことから、未来に戦争が起きないためには、ほどうす
わがいいのか考えました。そこから私は、昔の事をたくさん
の人に伝えたり良いなと感じました。だから私は、この
ような事を二度と起こさないうように戦争は絶対したく
ないです。

この平和な町がもっと、ずっと続いてほしいなと思いま
す。今日は本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/18

私は特別授業を受講して、分かったことは、熱線や、衝撃波についてなどいろいろなことを学びました。私は学校の授業で、原子爆弾のおそろしさ、戦争をしては、いけないといったことを、学びました。でも今回の特別授業では、実際に行った人がどんな思いでいたかが分かったり、その実際のえいぞうだったり、そういったきょうな、物が、目で見たり聞いたりすることができて、とっても、いいいけいけんになったと思います。

私は、今回とっても、いんしょうにのこっているのは、熱線についてで、ものすごく熱くて、やけどをしている人などがあるというのは、知っていましたが、それがどのぐらいの、熱さというのかは、知りませんでした。たうと、かわらないぐらいの、あつさが、いっしゆんでくるおんてことは、体験することはできませんがどのぐらい、それが、ひさんだったかということは、分かりました。ほかにも、分かりやすく説明してください、たので、とっても分かりやすかったです。今回の授業をして、原爆のおそろしさなどが、前にうけた授業とは、少しちがうかんじにわかりましたが、おため、戦争や、原爆のおそろしさがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



1/18

私は、戦争を知らないので写真やお話だけで「かわい」と言われるのだと思いました。本当にその場を見ていたら、このような記録は、ぜんぜんちがう世界に見えるのだと思いました。始めに言っていた7000人の少年の意味がわかったような気がしました。今は、いつ戦争がお起るかわかりません。今は平和で原爆はこわいものなんだとしか知りませんでした。でもお話を聞いていくうちにこわいものという単純なものではすまないことや自分がその場にいたらと考えると、もともと戦争をしては、いけない。そのために選挙もぜったいになくなってしまうのだめなんだと感^じるようになってきました。原爆についてとてもいろいろ知ることができました。きのこ雲の写真はどうやってとったのだろうと思^っていました。ラジオバンデのそんざいのことやリトルボーイの落^しち方などとてもたくさん知ることができました。このような話は、いつでも聞けるわけではありません。きょうな体験をありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日の授業で原爆、戦争のこわさやおそろしさを改めて学ぶことができました。

他に広島原爆の細かいことまで学ぶことができました。

原爆はおそろしい物だと知っていましたが、広島原爆では太陽と同じぐらいの熱さ(7000℃)のものを人間が作ったことにおどろきがありました。今、技術が発展していき、いろいろな開発がされているけれど、もしこの技術を戦争に使うなら人は減り、くりかえしていくと人は絶滅していくのだと思います。

なぜ、それなのに戦争をする国があるのか私には分からないけど、私達はそれをこれからの日本のためにも止めなければならぬと思います。

日本だけでなく、これからの地球のために戦争ではなく、よりよく平和にらせるように考えなければいけないことを世界中の人に知らせないといけないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/18

今まで自分が習った原爆の話と、原爆先生の話と
比べながら聞いてみると、自分たちが習ったことより
も更に詳しくなっていて、原爆への見方、とらえ方、
被爆者の方々への思い等が変わりました。
池田さんが被爆者を再現した人形を見て
「きれいすぎる…」と言ったのは、自分が実際に見たもの
とかけはなれなくて、こんなに生やさしいものではなから
ら、と聞いて、人形でもきれいと云えるなら、本物は
どれだけ恐い形、色をしているのか、と思、鳥肌が立ち
ました。今日、原爆先生の特別授業を受講して、自分
たちが知っていた原爆への知識は基盤にもたっていない
んだなと思、ました。又う思うと、原爆先生や義三さ
んのように、身近に実際に体験した人がいるという
のはとても大事なことだと思、ました。そんな人たちの
思、や願、をも大事にして、少しずつでも世界の人々
の原爆や戦争に対する思、が変わればこ、こな
と思、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今日原爆先生の特別授業を受講して戦争のことを深く考えることができました。ただの文章では分からない戦争の怖さなどを体験しました。この授業で学んだことはただ文章を聞くのではなく自分の頭で想像をふくらませて聞くということも学びました。戦争の怖さは体験した(実際)人にしか分からないのですがどんどん実際に体験した人は少なくなっていくのでできるかぎり戦争の怖さを小さい子に教えていきたいです。あと原爆先生のお父さんの話を聞いて思ったのですが、ぼくも原爆の博物館で火焼けた人々もあんなにかさしく表現せず当時と同じような感じにした方が良さそうという所が共感できました。もし北朝鮮がミサイルではなく原爆を使いアメリカに落ちたしたらぼくは少しでも良いから助けになるような行動を取りこれからずっと原爆などを使わない平和に過ごせるようにしたいです。今日は戦争の事を教えていただき誠にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日、原爆先生の話しをきいて、授業でも、戦争について、
考えたり、話し合ったり、したことがあるけど、原爆について、
色々知ることができました。原爆の温度や、その落ちた
ときの様子など、原爆のおそろしさについて、知って、原爆
先生の話しをきくまえに、先生から、戦争の本を読んでも
らって、未来では、戦争が起きていて、その未来の人が
現代に来て、戦争をせず、幸せに暮らせる世界を
作ってくれ、という話しなんですけど、未来の世界で
原子爆弾が落とされたら、1つだけでも、国
がほろびそうなので、今後、絶対に戦争をしては、
いけないなと思いました。また、人どうしが殺
し合っても、意味はないと思うので、戦争とい
うことをなくして、協力に変えた方が、技術も
発展し、世界がよりよくなると思います。今日は、
原爆について色々話ししていただき、まことにあ
りがとうございました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/18

今回、原爆先生の受講して、改めて戦争の怖と原爆の怖を実感しました。記ろくと現実のちがいのものは、まじりと分かりました。何もしていない人が殺される、それが戦争です。原爆だ、何もしていない人が24万人被爆しています。原爆が爆発したとき、飛せられる放射線。それをあひてしまった人々が、今も苦しみ続けています。1個目の動画で、原爆を落としたとき、なせか笑っていました。それを私は許しません。1個、たった1個の原爆で、24万人が被爆しています。それだけのほのめいのある物を、これからは決して落としてはいけません。今北朝鮮がたくさんミサイルを打っています。これを許しても良いのか、考えなければならぬと思います。このまま止めなければ、また戦争が始まって、昔の日本よりも、とひと…状態になってしまうと思います。これを止めるために、何かできるのか、考えた…と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

1/18

ぼくは、夏休みに、沖縄に行って、戦争について学びましたが、原爆は想像をはるかにこえるもので、ビデオや写真を見てもとくなくなった人への悲しみか、涙がとこみあけられました。戦争や原爆を体験した人、**「池田義三」**さんは、広島資料館に行き、ふかたけ、たれさかっている人形を見よ。

「こんなやさしくはない」

と、言っていました。

ぼくは、このことから義三さんにとって、そうとうショックだったと思いました。

最後に、義三さんの話を聞いて、思い思いにかたる義三さんの姿は、たくましく、でも、どこかがかけていたような気がしました。泣きながらでも、「来世に伝えた。」**「知らない人に教えるんだ」**そう、言葉ごとくれた義三さんに、感謝の気持ちを伝えて、自分が生まれた喜びをもって、今を生きていきたいです。

今日はどうもありがとうございました。

あえるきかいがあったらあいさつをしに行きます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/18

原爆のことについてくわしく教えていた
ただきありがとうございました。原爆
のことについては、「人間が作ったものた
から何かをすれば無傷ですむ」と思っ
ていましたがその考えは大まちがい
でした。そして今回の授業で助け
たいのに助けられない。ほくは、これこ
そが本当の苦しみであり「痛くて死に
そうなのになれにも助けてもらえない」こ
れも同じだと思います。昔の日本は、天皇中心
で原子爆弾が投下され広島の人々
が「痛い…痛い」といって大変な思いを
しているのに戦争で戦死が何人もいる
のに天皇はすり傷もないそして同じ人間な
のに血すじの違いからとてつもない差
別が生れるという事は、二度とあっては
ならない事で事はみんな自分で決まってい
きるだけ差別をなくし平和に暮らしてい
くことが真の幸。世でそれこそが何よりも大事な事

ただと思
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

1/18

今日の原火暴先生の授業を受けて、じっさいに
ぼくがその場にいたら、せうたいにいたみ
ちがまんできなくて、せうたいだぞうとかなる
べく全員助けたかったなって 思いました。
このリトルボーイという火暴、だんは、ぼくは、ぼく
から、7000℃の温度も出すことができるという2では
34℃でさえあついののに、その1000倍以上だぞう、
体のよわい大 はとけたりするのではない
のがなって 思いました。
このリトルボーイというぼくは、広げをねら
っていたから、広げの人は、それをして、いれは
よかったんじやないかなって 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

私は今回の授業を受けて、原爆のまようふを知りました。

私は、学校の勉強でも戦争のことはやっていたし、原爆のことについても知っていたけど、今日授業を受けて、またさらに知らないことをたくさん学ぶことができました。

私がとくに印象に残ったのが二つあります。

一つ目は、池田先生が当時の日記をもとにして、かいた本で説明をしていたことです。池田先生がかいた本はじめてみるし、まいたことまはかたけど先生の手みや、表現のしかたで、原爆のおそろしき一番ったえたからたことなごがすやて分かりました。リトルボーイが広島におちたときのまようふなどとても分かりやすかったです。

二つ目は、池田義三さんのVTRです。実際体験した人しか分からないこと、原爆を知らない人への思いがとても伝わってくるVTRでした。

私もなかなか知らないことはあつたけど、今日の授業で分かることができてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/18

ぼくが今日原爆先生の特別授業を聞いて
 3つ学んだことがあります。

1つ目は原火暴のぼくはつを学びました。
 なぜ学んだかというてぼくだんの中心は、約
 7000度にあたります。あまり想像しにくいので例を
 つけます例太陽の温度が約6000度にあたる
 ので太陽もこえてしまうくらい熱い物です。

2つ目は原火暴雲です。なぜ学んだかという
 て原火暴がぼくはつしてから出るけむりっぽ
 い雲です。それはその雲のいきおいで家や
 建物などをはかいしてしまうくらいが強いぼく
 はつしてから後も危ないということも学び
 ました。

3つ目は原火暴で死んでしまう人数です。
 なぜ学んだかというて広島にいる人5人の内
 2人が死んでしまうのはすごくこわいなと思いました。

今日の原爆先生ありがとうございました。これから
 も原爆のことを考えながら勉強していきたいです。



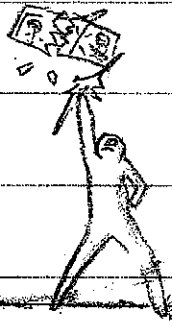
原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

1/18

今日の授業を受けて、改めて原爆のおそろしさを
 知ること外できませんでした。ほくは、今までで、平和のとりでのことや、
 戦争の本を読みましたが、恐いとは思っていませんが、
 やはり少し軽い気持ちでした。しかし今回の体験をした
 人の話を聞いて、ほくは、一から考えなおさなくてはならな
 と思えました。池田先生のお父さんが、言っていたとおり、
 あの人間が、まじ生やさしいものなのであれば、考えるだけで、
 恐ろしいものです。それに、焼けた木をひくや、中をだこ
 のうらにならしてしまったりと考えるだけで、やはり、原爆
 は二度と使っちゃいけないと思います。そして、使うというのなら
 広島や長崎で亡くなった人々が、教えてくれた恐ろしさを
 無駄にするものではないと思います。それは亡くなった命をバカ
 にするのと同じではないと思います。なので、今の日本を変えて、
 原爆の恐ろしさを教え、平和を守っていきなさいです。
 ニュースも外へはらしてください。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/18

今日、原爆先生の授業を受けて、あらためて、戦争の恐怖を知りました。約47のばくたんを広島に落として、被爆者、24万人、死亡者、14万人。このことに対してびっくりしました。原爆、リトルボーイ(小さな少年)、約、47、長さ3、12m。飛行機にリトルボーイを乗せて高さ、9632m、広島から、約4kmのところからリトルボーイを落とし、7000度が広島をつつんだ。ばくはつした時、いっしょんておおぜいの命がうばわれた。7000度もあるので、トは、真、黒こぼになり、ひふがはがれ、へいたいに、助けて、助けてと言った。池田さんのビデオをみて、実際に体験した人の話を聞くと、すごい怖いです。説明文とかを見ると、ええこ怖いですが、体験した人の話を聞くとすごい怖いです。日本は、戦争をおこさないように。平和でいれまうように。このユツをバに入れて、生活していきたいです。原爆先生、おいそがしい中、来ていただき、ありがとうございました。これから戦争の恐怖を他の学校に伝えてあげてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

ぼくが今日の特別授業で学んだことは、
たくさんあります。

1つ目は候補になった都市についてです。
広島、小倉、長崎が候補に上がったのは知って
いましたが横浜、新潟、京都が候補に上
がっていたのは知りませんでした。京都を強く
おしたのに人間にとって重要なものがあるからとい
って京都を選ばなかったのは、最初から
候補にあげなければよかったのではな
いかと思いました。

2つ目は、原爆が爆発したときの中心部が
外側の温度が高い、外側の温度が
太陽の表面より1000℃も高くてびっくりしました。

3つ目は、ウランが1kgで広島市に大きな被害を
あたえたので、60kg全てが燃え尽きてよかったですと
思いました。

このように、たくさんのお話を学びました。
原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/18

今日は原爆先生の特別授業を受けた。色々なことを学びました。原子爆弾のおそろしは、地獄の苦しみの中でもかく人々の生々しさ、それを見届けることしかできないうちなしなどを知ることが出来ました。日本国民は戦争が起こってしまう可能性が絶対なりと思、ています。だから僕も、原爆先生や原爆を体験した人の思いをい決して無駄にしないうで後にも原爆のおそろしさを伝え、二度と戦争が起こらないうためたほどすねはいいのかを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/18

私は今日、原爆のことをたくさん知^{じゆこう}ることができました。原爆が
 投下された時の熱さはどのくらいだ、たのかがなどを知^{かぎ}ることができ、
 私たちがまだ生まれていない時の大変なでき事を
 教えてくれてありがとうございます。広島の人
 口は35万人で、そのうちの14万人が死者ということば、
 広島の人^の40%は死亡しているということが分^{わか}ら
 ず、その中の60%の生き残った人たちは本当にきせき
 だと思^{おも}います。私たちの住んでいるこの時代電
 化製品もあり、食料もあまるほどある。だけど、戦争
 の起^{おこ}っている時、原爆が投下された後などは
 食べる物がなくて、せ^せがく生き残ったのに、お腹が
 空きすぎて、死んでしまう人もいます。それと比べると
 きらいな食べ物を残したり、好きな物をたくさん
 食^{くら}べられて、しかも家族や大切な人と食べれるの
 は、すごくあわせなことだと思^{おも}います。だから、食べ物
 を食べれること、大切な人と毎^{まい}日^{まい}に食べれることを感
 謝しながら、毎^{まい}日^{まい}を過^{すご}ごしていきたくて、今日は
 原爆のことを教えてくれてありがとうございます。
 ました。